

(第1号議案資料)

令和4年度

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

事業報告書

公益財団法人 松尾学術振興財団

令和 4 年度 事業報告書

1. 事業の状況

(1) 自然科学の学術研究助成（公益目的事業1）

従来、当財団の助成に関係すると思われる全国の134の大学・研究機関等に推薦依頼を行っていたが、新型コロナウイルス感染が広がる中、政府からの要請等、例年と様子が異なる事を受け、各機関への個別推薦依頼はせず、ホームページでの掲載とした。

7月31日の締め切りまでに17件の応募があり、下記の6件が採択された。

第35回（令和4年度）松尾学術研究助成

推薦者	研究題目	代表研究者	助成金額
電気通信大学 学長 田野 俊一	フェムト秒レーザー発振器内での 2光子誘導放出の観測	電気通信大学 レーザー新世代研究 センター 准教授 戸倉川 正樹	230 万円
豊橋技術科学大学 学長 寺嶋 一彦	ダイヤモンド光ナノ共振器中 NV センターにおける量子多体現象に向けた研究	豊橋技術科学大学 助教 勝見 亮太	270 万円
東北大学大学院 理学研究科 教授 寺田 眞浩	ガウス基底波束動力学法と化学反応経路探索の融合	東北大学大学院 理学研究科 助教 菅野 学	270 万円
徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 教授 山中 英生	液膜のアブレーション過程でのテラヘルツ波発生についての基礎的研究	徳島大学大学院 社会産業理工学研究部 准教授 南 康夫	170 万円
静岡大学 理学部長 田中 直樹	振動強結合により生成される光・物質混成状態の気相赤外分光	静岡大学 理学部 准教授 松本 剛昭	270 万円
京都大学 化学研究所長 青山 卓史	zeptosecond素粒子物理学のための 中赤外レーザー駆動 X 線源の開発	京都大学 特定研究員 金井 恒人	340 万円
合	計 (6 件)	1,550 万円	

<研究助成募集要項抜粋>

1. 助成対象研究分野

原子物理学及び量子エレクトロニクス・量子光学の基礎に関する実験的・理論的研究及びこれらを手段として用いた物理学の基礎に関する研究
新しい創造的な発展の可能性を持つ萌芽的な研究を特に歓迎します。

- a)新レーザー分光学
- b)量子エレクトロニクスと新計測技術
- c)物質波・物質波光学
- d)電磁場中の原子過程
- e)特異な原子・分子構造とダイナミクス

2. 助成対象者

大学等の研究機関において自然科学分野の研究に従事している若手研究者
推薦者 財団の定める全国の大学、研究機関、関係学会等

3. 助成金額と助成件数

助成金額 総額 1550 万円

件数 5～6 件(1 件当り 200～400 万円)

助成金の使途 (1) 設備備品費 (2) 消耗品費 (3) 旅費 (4) 謝金
(5) その他

4. 募集締切 7 月 31 日

5. 審査・決定

自然科学選考委員会の選考を経て、理事会において決定する。(9 月中旬予定)

自然科学選考委員会

(委員長) 山崎 泰規

北野 正雄 渡辺 信一 白田 耕藏

(2) 褒賞 (公益目的事業 2)

松尾財団宅間宏記念学術賞

学術研究助成と同様ホームページに掲載とし、5 件の推薦をいただいた。厳正に審査を行った結果、下記の授賞が決定した。

第 26 回 (令和 4 年度) 松尾財団宅間宏記念学術賞贈呈先 (賞金 200 万円)

推 薦 者	研 究 課 題	受 賞 者
学習院大学 理学部 学部長 岡本 久	バランス光検出を用いた 量子光学の研究	学習院大学 理学部 教授 平野 琢也

＜学術賞推薦要項抜粋＞

1. 対象となる研究分野
原子物理学と量子物理学・量子エレクトロニクスの研究
2. 授賞対象者
原子物理学と量子物理学・量子エレクトロニクスの研究で特に業績が顕著と認められる研究者で現に研究の第一線で活躍している者を優先(若手研究者を優先)
3. 推薦者
財団の定める全国の大学、研究機関、関係学会等
4. 賞金と件数
原則として1件 賞金200万円
5. 募集締切り
7月31日
6. 審査・決定
審査は前記学術研究助成の選考委員会が当り、理事会において決定する。

◎ 研究助成金及び松尾財団宅間宏記念学術賞の贈呈式は、コロナ禍により感染拡大に考慮して贈呈式は行わず、贈呈書は個々への郵送に留めた。

(3) 調査研究事業（公益目的事業3）

公3研究活動は人類の文化における自然科学研究の価値を、自然科学と人文科学の両面で正しく評価する基盤を確立し、その成果を世に問う出版への積みあげ活動であるが調査研究担当者が不在の為、今後の方向性を理事会で協議している。

(4) 松尾音楽助成（公益目的事業4）

令和4年度は、5月初旬音楽大学16校及び管弦楽団9団体に推薦依頼を行なった。応募（推薦）7件を受けオーディション及び選考委員会での討議を経て次の3件が採択となった。

第33回(令和4年度)松尾音楽助成

推 薦 者	団 体 名	助成期間	助成金額
Colburn Conservatory of Music Professor Martin Beaver	クァルテット・インテグラ 三澤 響果(Vn) ヴァイオリニスト 菊野 凜太郎(Vn) ヴァイオリニスト 山本 一輝(Va) ヴィオリスト 築地 杏里(Vc) チェリスト	1年	240万円
(公財)文化財保護 ・芸術研究助成財団 澤 和樹 理事長	タレイア・クァルテット 山田 香子 (Vn) ヴァイオリニスト 二村 裕美 (Vn) ヴァイオリニスト 渡部 咲耶(Va) ヴィオリスト 石崎 美雨 (Vc) チェリスト	1年	70万円

第 33 回(令和 4 年度)松尾音楽助成 (奨励金)

推 薦 者	団 体 名	助成期間	助成金額
桐朋学園大学 磯村 和英 特命教授	レグルス・クアルテット 吉江 美桜(Vn) ヴァイオリニスト 東條 太河(Vn) ヴァイオリニスト 山本 周(Va) ヴィオリスト 矢部 優典(Vc) チェリスト	1 年	40 万円

<音楽助成推薦要項抜粋>

1. 助成対象者

本格的に弦楽四重奏に取り組んでいる若手の弦楽四重奏団のメンバーでメンバーの平均年齢が 35 歳までとする。〈メンバーの所属に関する制限はない。同一機関、同一大学等でもよい。〉

2. 採択件数 1～2 件

3. 助成金額 上限は 350 万円

4. 助成期間 1 年

5. 助成金の使途

研修・研鑽のためなら特に制限を設けていないが、助成決定の際に財団と協議の上定める。

6. 応募(推薦) 音楽界有識者の推薦による。

7. 推薦締切日 令和 4 年 12 月 21 日

8. 選考方法

1)第 1 次審査 書類選考

2)第 2 次審査 オーディション 日時 令和 5 年 2 月 7 日

場所 OAG ドイツ東洋文化研究協会ホール

第 1 次合格者に対するオーディションで、課題曲は次のとおり。

A. すべてのハイドンの弦楽四重奏曲、またはモーツァルトはハイドンセット k387 以降の弦楽四重奏曲

B. ベートーヴェンの弦楽四重奏曲 op.18 全曲、op.59 全曲、op.74、op.95

C. 20 世紀に書かれた弦楽四重奏曲

以上の A. B. C から各 1 曲を選択し、計 3 曲を演奏します。

注) 2 年連続でこのオーディションに参加するグループは、A. B. C のすべてにおいて、前年度とは違う課題曲を選択してください。

尚、前々年度以前に演奏した課題曲を再度選択することは可能です。

選考は次の選考委員会で行う。

(委員長) 原田幸一郎 大谷 康子 澤 和樹
山崎 伸子

9. 助成の決定 選考委員会の選考を経て、財団理事会において決定する。

10. 研修成果発表 令 6 年 2 月 18 日(日)マツオコンサートにおいて成果発表演奏会を行う。

マツオコンサートの開催

音楽助成の成果発表の場としてのマツオコンサートは昨年度助成の3団体により例年の50%の収容人数で開催の予定であったが、オミクロン株の爆発的感染に伴い、会場の感染防止を心がけても移動中の感染が懸念される為、よみうり大手町ホールでの「第29回マツオコンサート」は残念ながら中止とした。

2.会議等に関する事項

(1) 理事会 (コロナ禍の為全て決議の省略により開催)

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
令和4年5月26日	1)令和3年度事業報告書承認の件 2)令和3年度決算報告書承認の件 3)任期満了に伴う評議員候補者推薦の件 4)評議員会開催の件	提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答
9月20日	1)第26回(令和4年度)松尾財団宅間宏記念学術賞決定の件 2)第35回(令和4年度)松尾学術研究助成決定の件 3)松尾財団自然科学贈呈式開催を中止する件	提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答
令和5年3月1日	1)第33回(令和4年度)松尾音楽助成決定の件 2)令和5年度事業計画書承認の件 3)令和5年度収支予算書承認の件 4)選考委員委嘱の件 5)事務所移転の件	提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答 提案内容に全員賛成の回答

(2)評議員会

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
令和4年6月17日	1)令和3年度事業報告書承認の件 2)令和3年度決算報告書承認の件 3)任期満了に伴う評議員改選の件	提案内容に対し全員賛成の回答 提案内容に対し全員賛成の回答 提案内容に対し全員賛成の回答

(3)選考委員会（リモート会議にて実施）

開催年月日	議 事 事 項	会 議 の 結 果
令和4年8月23日	令和4年度松尾学術賞審査・採択候補選出の件 令和4年度松尾学術研究助成審査・採択候補選出の件	全員一致で決定 全員一致で決定

3.処務事項

発 生 年 月 日	項 目	備 考
令和4年 5月20日	第26回松尾学術賞・第35回松尾学術研究助成候補者推薦方依頼（大学他）ホームページにて	
5月20日	第33回音楽助成候補推薦方依頼（音楽大学他）	
5月26日	決議の省略による理事会 令和3年度事業報告書・収支決算書承認の件他	
6月17日	決議の省略による評議員会 令和3年度事業報告書・収支決算書承認の件	
6月23日	令和3年度事業報告書・収支決算書 届出 公益認定等委員会	
7月29日	松尾学術賞・学術研究助成推薦応募締切り	
8月23日	松尾学術賞・研究助成の選考委員会	
9月 5日	年報「第34回事業報告書 2021」刊行	
9月20日	決議の省略による理事会 第26回松尾財団宅間宏記念学術賞・第35回松尾学術研究助成決定の件他	
11月24日	第26回松尾財団宅間宏記念学術賞 第35回松尾学術研究助成金 コロナ対応の為、贈呈式中止とし賞状、賞金、助成金をお送りした。	
令和5年 2月 7日	第33回松尾音楽助成オーディション・選考委員会	
2月19日	第29回マツオコンサート よみうり大手町ホール （例年の50%の収容人数で開催の予定であったが、オミクロン株の爆発的感染に伴い、会場の感染防止を心がけても移動中の感染が懸念される為、残念ながら中止とした。）	
3月 1日	決議の省略による理事会 1)第33回(令和4年度)松尾音楽助成決定の件 2)令和5年度事業計画書承認の件 3)令和5年度収支予算書承認の件	
3月28日	令和5年度事業計画書・収支予算書 届出 公益認定等委員会	